



設置マンションのエントランスホールイメージ

## 暮らしのそばに もっとアートを、

AACは、マンションのエントランスに常設展示する作品を募集する学生限定の立体アートコンペです。

あなたならこの空間のためにどんな作品をつくりませんか？

今年の設置場所は、  
東京都品川区に建設中のマンションのエントランスホールです。

この場所がここに住まう人、訪れる人にとって

「アートと日常の出会いの場」となるよう、

今年もアーティストを目指す学生の皆さまの作品を募集します。

**一次審査通過者**  
制作補助金 20万円

実際に作品を制作していただきます  
制作に関わる材料費、運搬費は  
事務局より支給いたします

**最終審査**  
実際に仮設置

実際のマンションエントランスに作品を仮設置し、  
プレゼンテーションしていただきます



設置マンションの外観イメージ

**最優秀賞**  
賞金 100万円・常設展示

最優秀作品は、マンションのエントランスホールに  
常設展示されます

### 応募要項

<b>募集内容</b>	設置場所の空間を活かした立体アート作品
<b>条件</b>	1. 未発表のオリジナル作品に限る 2. 展示場所にアンカー等で固定できる形状 3. マンションの入居者にとって安全で心地よさを感じさせる作品 4. 電源の供給を必要とする作品は不可
<b>設置場所</b>	当社が開発中のマンション「(仮称)戸越プロジェクト」のエントランスホール(東京都品川区)
<b>素材</b>	石・鉄・FRP等、長期展示に耐えうる材質(既製品の使用は不可)
<b>作品サイズ</b>	展示スペース幅 2,000 × 奥行 900 × 高さ 2,000mm に収まるもの 重量 台座置き…約 100 kg 以下 壁付け…約 30kg 以下 (いずれも人力で搬入出来るもの) ※エントランスホール図面はリーフレット内側を参照
<b>応募資格</b>	全国の大学・大学院・短期大学・専門学校・高校等で美術・芸術・デザイン・建築・空間演出等を学んでいる学生・研究生(グループ可)
<b>応募点数</b>	複数応募可
<b>賞</b>	最優秀賞 1点……賞金総額 100万円(※美術旅行費を含む) 作品は作者名(グループ名)の入ったプレートと共にマンションに常設展示 優秀賞 2点以上……賞金 20万円 入選 数点……賞金 5万円
<b>制作補助金</b>	一次審査を通過した入賞作品(3点以上)には制作補助金として20万円+搬出入費を支給 ※実制作打合せや最終審査会場、表彰式会場までの交通費、遠方者の宿泊費も別途支給(上限あり)

### 応募方法



詳しくは公式サイト・SNSをご覧ください▶  
<https://aac.urbanet.jp/>



# ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION 2024





# ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION 2024

## 第24回 学生限定立体アートコンペティション

「値段が高く手が届かない」、「どこで購入していいかわからない」、「手に入れても置く場所がない」。日本においてアート、特に立体作品が生活文化のなかに入り込めない背景には、このような理由が存在しています。弊社はそんな状況の改善に一役買うことができればと、これまで自社開発したマンションのエントランスホールに彫刻や絵画などの芸術作品を展示することで建築空間を豊かにし、アートと日常生活の出会い、そしてアートと建築の出会いをプロデュースしてきました。その取り組みの一環として、「ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION」(AAC) は、2001年より若手芸術家の発掘、支援、育成のために始まった学生限定の立体アートコンペです。AACの特徴は、最優秀作品を買い上げ、マンションのエントランスホールに常設展示するという点です。日本には、学生に作品展示のチャンスを与えるコンペがなかったことから、AACは各方面から高い評価をいただいております。また、2017年にはメセナアワード2017優秀賞を受賞いたしました。今年も多くの学生の皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

株式会社アーバネットコーポレーション  
代表取締役会長 兼 CEO 服部信治

### 審査員



鈴木芳雄  
審査員長

編集者、美術ジャーナリスト  
ブルータス副編集長時代から世界各地で美術館、ギャラリー、アーティスト、コレクター、アートフェスを取材し、美術特集を多く手がける。担当した特集に「奈良美智、村上隆は世界言語だ!」「杉本博司を知っていますか?」「若冲を見たか?」など。共編著に『光琳 ART 光琳と現代美術』『チームラポって、何者?』『村上隆のスーパーフラット・コレクション』『カルティエ、時の結晶』など。  
現在、アートと旅と本のメディア『モノノクル』ディレクター。明治学院大学・愛知県立芸術大学非常勤講師。



三沢厚彦  
審査員

彫刻家  
1961年東京都府に生まれる。1989年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程彫刻専攻修了。2000年動物の姿を等身大で彫像した木彫作品「ANIMALS」シリーズを制作開始。同年より西村画廊(東京)で個展開催。2007-08年平塚市美術館など全国5館で巡回展。以後、各地の美術館で展覧会を多数開催。近年の個展に、2021年北九州市立美術館、2022年新潟県立近代美術館、2023年千葉市美術館、石神の丘美術館(岩手)など。主な受賞歴に、2001年第20回平塚田中賞、2019年第41回中原徳二郎賞など。主な作品集に「ANIMALS NO.3」、『ANIMALS/Multi-dimensions』。(共に求龍堂)、『動物の絵』(青幻舎)など。パブリック・コレクション多数。神奈川県在住。



藪前知子  
審査員

東京都現代美術館学芸員  
これまで担当した主な展覧会に、「大竹伸朗 全景 1955-2006」(2006)、「山口小夜子 未来を着る人」(2015)、「おとこどもも考える ことはだれの場所?」(2015)、「MOT アニュアル Echo after Echo 仮の声、新しい影」(2019)、「石岡瑛子 血が、汗が、涙がデザインできるか」(2020)、「クリスチャン・マークレー トランスレーティング」(翻訳する) (2021) (以上、東京都現代美術館)、「マティス展」(2023、東京都美術館)、札幌国際芸術祭2017など。雑誌等に日本の近現代美術についての寄稿多数。



服部信治  
審査員

主催会社代表取締役会長 兼 CEO 一級建築士  
1950年福岡県生まれ。大学卒業後、主にマンションの設計・企画・コンサルに携わる。1997年にマンション設計・企画を中心とした株式会社アーバネットコーポレーションを設立。2000年から投資用マンションの開発・1棟販売事業を開始し、その後、ファミリーマンションや戸建ての開発・販売等、事業を拡大。2007年に自社の株式をジャスダック証券取引所に上場させた。  
一貫してマンションの設計に携わる中で、コンパクト性や機能性に偏り過ぎた日本のマンションに、もっと文化的な要素を取り入れたいと思い立ち、自社で開発したマンションのエントランスにアートを取り入れるようになった。

### 設置場所

設置マンション概要 2024年9月完成予定  
建物名称:「(仮称)戸越プロジェクト」  
建設地:東京都品川区戸越  
建物用途:共同住宅(ワンルーム)  
住居者層:20-30代の単身者等  
構造規模:鉄筋コンクリート造 8階建  
戸数:50戸



展示スペース正面イメージパース

… 展示スペース

A 展示スペース正面 →

B 展示スペース側面 →



※仕上がりに数 cm 程度の誤差が生じる可能性があります。正確なサイズを要する作品については、一次審査通過後ご相談ください。

※仕様は変更になる可能性があります。

### FAQ (よくある質問)

Q 未発表のオリジナル作品とはどういうものをいいますか?

A. 未発表の作品とは、不特定多数の人の目に触れていない作品をいいます。過去にコンペや展覧会に出した作品、学校の課題で発表された作品、SNS やウェブサイト等での公表した作品などは発表済みの作品となります。ただし、本コンペのために作品のアイデアを一部取り入れ、改善して応募する作品は、未発表作品とみなして応募の対象となります。  
また、オリジナル作品とは、自らのアイデアを具現化したものであり、他者の知的財産権を侵害しないものをいいます。

Q 入居者にとって安全で心地よい作品と記載されていますが、なぜでしょうか?

A. 作品はマンションのエントランスホールという公共の場に設置されますので、入居者や来訪者(大人から子供まで)を傷つけることがないように、作品のデザインは先端がとがっていない、壊れにくいといった安全性を考慮したものに配慮が必要となります。また、マンションの入居者は毎日、作品を目にしますので、見るたびに気持ちりが豊かになるような、心地よい作品が望まれます。

Q 作品の台座制作費も、制作費 20 万円に含まれますか?

A. いいえ、含まれません。最終審査で使用する仮台座は受賞者と打ち合わせの上、事務局で制作します。

Q マンションの建っている場所や、居住者層を意識した作品の方がよいですか?

A. 公共の場に設置されるため、空間や居住者を意識すること(安全性、不快にならないか等)は選考の基準になりますが、作品のテーマは自由です。マンションの建っている場所や、マンションの居住者層について、作品のアイデアを考える際のヒントにはして頂いてかまいませんが、必ずしもそうした作品が入賞しているわけではありません。

Q 応募の際に気を付けることは何ですか?

A. 当コンペは実制作が前提となりますので、プレゼンシートには、実現可能なプランを書いてください。そのため、制作前の打ち合わせでは、実際の恒久展示を意識した素材やサイズの変更、重量の軽量化などの変更をお願いする場合があります。  
また、支給される制作費は 20 万円ですので、予算の範囲内で制作できるように気を付けてください。(20 万円を超えた場合は、その部分は自己負担となります。)

ほか、ご不明点は AAC 事務局(下記お問い合わせ先)までお問い合わせください。

### 特別協賛

株式会社アセットリード/伊藤忠都市開発株式会社/株式会社共同設計事務所/株式会社クロスファクトリーケネディクス株式会社/株式会社合田工務店東京本店/三信住建株式会社/株式会社白設備設計事務所  
株式会社陣設計/多田建設株式会社/株式会社田中電気工業所/東急不動産株式会社/株式会社 P I M  
株式会社ビームス・デザイン・コンサルタント/ホクシン設備株式会社/株式会社メイクス/株式会社明和株式会社ユーエスアイ・エンジニアリング

### 協賛

株式会社朝倉崇夫都市建築設計事務所/株式会社エル設計事務所/カイト工業株式会社/株式会社核建築設計事務所  
有限会社キューオーエルクリエーション一級建築士事務所/株式会社グッドライフスタイルプラス  
京王建設株式会社/株式会社後藤組/株式会社コルビンス/坂田建設株式会社/三誠産業株式会社  
株式会社シーファイブ/株式会社住宅新報/新三平建設株式会社/株式会社第一ヒューテック  
株式会社都市建コーポレーション/株式会社中村建工/株式会社ニシヤマ建築デザイン/日ポリ化工株式会社  
株式会社不動産経済研究所/株式会社吉田正志建築設計室

### 賛助

株式会社アクシード設計事務所/株式会社アクロス/アイデア株式会社/株式会社ウミイチ/エスパリエ建築工房一級建築士事務所  
株式会社グローブアドバンス/篠崎・進士法律事務所/株式会社スタイレックス・アーキテクト/タカラスタンダード株式会社  
株式会社地域環境開発/ナチュラルデザイン/株式会社柳学アーキテクト

(50音順・敬称略)

### リーフレット表紙

北田 恵一/武蔵野美術大学 造形学部 視覚伝達デザイン学科 1年 (AAC2024 ポスターコンペ最優秀賞 受賞作品)

主催・  
お問い合わせ先

株式会社アーバネットコーポレーション AAC 事務局  
Tel: 03-6630-3051 / e-mail: aac.compe@urbanet.co.jp  
https://aac.urbanet.jp/